

データもニーズも限なく「計測」
 (宮城県中小企業等外国出願支援事業)
株式会社シーブイエンジニアリング

事業概要

当社は昭和55年10月に仙台市にて創業。主に電力会社向けの特殊計測器（電力設備保守に使用する計測器）の開発・販売を手掛けており、東北電力の雷観測等の受託研究、技術協力でも多くの実績があります。創業以来、「計測」を企業コンセプトとしており、東北電力やユアテックをはじめ、電力関係企業に「電圧電流位相差計 CVE-32（写真上）」などの各種製品を納入しています。

平成27年度には販路開拓・取引拡大を目的に、[WEB開設支援事業](#)を活用してホームページをリニューアル。また平成30年度には、産学官金連携フェア2019みやぎ（現在の「[みやぎ地域連携マッチング・デイ](#)」）で、宮城大学事業構想学群 日原広一教授と商談を重ね、主力製品のひとつである「制御系作業用検電・測定器 CVE-31A（写真下）」の付属部品のデザインを依頼することができました。

この「制御系作業用検電・測定器 CVE-31A」は発電所・変電所の保守作業における感電等の人身災害や広域停電の防止、作業効率化の実現を目的に開発したもので、国内市場のみならず海外市場での販売も視野に改良・事業展開をしてきました。

そして、令和元年度当製品の米国および中国における特許取得を目指して[宮城県中小企業等外国出願支援事業](#)に採択となり、目標としていた特許出願を実現しました。

今後は、新たな測定技術の開発に取り組むのと同時に「[みやぎ地域連携マッチング・デイ](#)」などの商談会等を活用し、製品の更なる販路拡大を目指していきます。

企業の声

弊社の限られた人材や資金で新技術（特許等）、新製品の開発を行うことは容易ではありません。このような状況なので、みやぎ産業振興機構様のご支援が無ければ海外出願は不可能でした。

また、宮城県産業技術総合センター様に3Dプリンタの技術指導を頂く等、多くのご支援を頂きながら「制御系作業用検電・測定器 CVE-31A」の更なる改良を進めております。



主力製品 電圧電流位相差計 CVE-32

企業概要

代表者：代表取締役 柳澤 洋一

住所：仙台市泉区東黒松13番20号

電話：022-234-2789

E-mail：yy00@cveng.co.jp

URL：<http://www.cveng.co.jp>

従業員：5名

事業内容：電気・電子計測器類の開発設計
 製造及び販売修理



米国・中国に特許出願した
 制御系作業用検電・測定器 CVE-31A

[宮城県中小企業等外国出願支援事業](#)は、中小企業等による海外での産業財産権の取得を資金面から支援し、海外での知的財産活動の活性化を図ることを目的として、外国出願に要する経費の一部を補助します。